



元気と夢を育む真鍋小学校

学校便り No.5

土浦市立真鍋小学校（小中一貫校）

令和5年11月10日（金）

文責 近藤 恒重

人の気持ちを考えられる人に

5年生では、総合的な学習の時間に、「福祉問題の解決やよりよい福祉を創造するための取組について」を探究課題として学習を進めています。これまで、土浦市社会福祉協議会の方々の協力を得てインスタントシニア体験、車椅子体験、手話体験を行いました。今後、点字についての学習を予定しています。子ども達には、体験を通して人の気持ちを感じ取り、自分にできることは積極的に手伝えるようになってほしいと思います。そして、人が互いに思いやり、支え合いながら生きる大切さを知り、みんなが暮らしやすく、幸せな生活を送るために必要なことについて考え、実践できる人になってくれることを期待します。



「子どもの笑顔が一番」



茨城県児童福祉施設協議会等が主催する「子どもを守ろう！オレンジリボンたすきリレー2023」が、11月の「児童虐待防止推進キャンペーン」の一環として、本県では、11月2日（木）に開催されました。土浦市を通るコースの中で真鍋小学校が中継地の一つになりました。土浦児童相談所を出発したたすきは、土浦市役所、真鍋小学校、つくば国際大学へと渡り、やがて茨城県庁につながっていきました。今年で11回目となるこのリレーは、児童虐待防止の象徴であるオレンジリボンをつきに仕立て、リレーでたすきをつなぐことにより、児童虐待防止への市民の関心と理解を深めることが目的であるそうです。大きな社会問題となっている児童虐待を防止していくためには、家庭、地域、関係機関の理解と協力が必要です。子どもが毎日笑顔で生活できるように学校も取り組んでまいります。

めることが目的であるそうです。大きな社会問題となっている児童虐待を防止していくためには、家庭、地域、関係機関の理解と協力が必要です。子どもが毎日笑顔で生活できるように学校も取り組んでまいります。

校長室より

10月には1年生、3年生の遠足、6年生の修学旅行が行われ、11月は4年生の遠足が行われます。5年生はすでに宿泊学習を終え、2年生は10月に遠足を予定していましたがインフルエンザの流行で12月に延期になりました。これらの行事に取り組むにあたって、自分たちで目標やルールを決めたり、グループやその活動内容等を決めたりして自主性を育てることを一つの目的としています。また、校外での活動になるため、発達段階に応じて、社会でのマナーやルールを学ぶいい機会です。ぜひ、行事を通して、それらを身につけてほしいと思います。



6年生にとっては運動会、卒業式と並ぶ小学校での大きな行事である修学旅行を終え、小学校でのいい思い出ができたと思います。6年生がこれから取り組むことは「小学校生活最後の〇〇」となっています。それら一つ一つに真剣に取り組む小学校でのいい思い出を作ってもらいたいと思います。あと5ヶ月です。

各学年の遠足・修学旅行の行き先

1年生：つくばエキスポセンター	10/13	2年生：アクアワールド大洗水族館	12/13
3年生：ミュージアムパーク	10/31	4年生：県庁・笠間（手びねり体験）	11/14
5年生：宿泊学習（中央青年の家）	7/12～13	6年生：修学旅行（日光方面）	10/18～19